

ようこそ！ 人とは違う 人生の入口へ。

What's RYLA?

RYLA = Rotary Youth Leadership Awards

RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）は、リーダーシップの能力があり、社会奉仕に熱心に取り組んでいる青少年を対象とする集中研修プログラムです。

学生、社会人を問わず、自分の可能性を発見し、地域社会やキャリアを通じて、また生涯を通じてリーダーとして指導力を発揮していくのに必要なスキルを身につけるチャンスです。

RYLA を通じてできること

- リーダーシップのスキルと人格を養う
- 地域社会で積極的に活動するリーダーと会う
- 多様な事柄について学び、さまざまな人と出会う
- 貴重な情報とキャリアのスキルを身につける

このほかにも、楽しみながら友情を培い、生涯忘れることのない思い出を作ることができます。



2022-23年度 受講生募集

- 日程：2023年04月22日(土)14:30～23日(日)18:00 1泊2日
会場：国立オリンピック記念青少年総合センター
応募条件：15歳～18歳の中学生・高校生※1で区内ロータリークラブまたは、ローターアクトクラブから推薦を受け、1泊2日の受講を履行できるもの。(途中入退場不可)
選考：書類・小論文による選考を行います。
募集人数：30名
募集期間：2022年12月01日(木)～2023年03月24日(金)
言語：日本語 / 英語
受講料：15,000円※2

※1開催日時の年齢と所属。未成年者は要保護者承諾。
※2受講料はスポンサーロータリークラブ負担。

CAST



基調講演

ユナイテッド・ワールド・カレッジ ISAK ジャパン
代表理事

小林 りん



セッション

NPO 法人Wake Up Japan
理事

長川 美里



マインドフルネス

マインドフルネスコーチ

川井 千佳

ロータリーとは？

1905年にシカゴで創設されたロータリーでは、110年以上、さまざまな職業をもつ人や市民のリーダーが「世界を変える行動人」となり、その経験と知識を生かして社会奉仕活動や人道的活動に取り組んできました。識字率向上、平和構築、水と衛生の改善など、幅広い分野で持続可能な影響をもたらすために、ロータリーの会員は毎日、世界のどこかで活動しています。

お問い合わせ先

国際ロータリー第2750地区 青少年奉仕委員会・RYLA委員会
委員長 根岸 大蔵(東京城西ロータリークラブ)

TEL:03-3436-2750 FAX:03-5472-2750

E-mail:info@rid2750ryla.jp WEB:<http://rid2750ryla.jp/>

CAST



小林 りん LIN KOBAYASHI

ユナイテッド・ワールド・カレッジ ISAK ジャパン 代表理事

経団連から全額奨学金をうけて、カナダの全寮制高校に留学中、メキシコで圧倒的な貧困を目の当たりにする。その原体験から、大学では開発経済を学び、UNICEF プログラムオフィサーとしてフィリピンに駐在。ストリートチルドレンの非公式教育に携わるうち、リーダーシップ教育の必要性を痛感する。帰国後、6年の準備期間を経て、2014年に軽井沢で全寮制国際高校を開校。2017年には世界で17校目となるユナイテッド・ワールド・カレッジ (UWC) へ加盟し、ユナイテッド・ワールド・カレッジ ISAK ジャパンへ改名。同校は80カ国以上から集まる生徒の7割に奨学金を給付している。



長川 美里 MISATO NAGAKAWA

NPO 法人 Wake Up Japan 理事

東京大学公共政策大学院 Campus Asia、北京大学国際関係大学院修了。高校時代の米国留学他、中国、韓国双方への留学経験を持ち、東アジアの次世代の和解と共生に情熱を注ぐ。グロービス経営大学院にて英語特別科目の開発・企画を担当する他、若者の社会参画を促進する Wake Up Japan の理事として、主に東アジアの和解や社会課題に対してのプログラムを大学や一般向けに多数実施。2020年には「東アジア平和大使プロジェクト」を立ち上げ、2021年度の一部プログラムは財団法人李熙健韓日交流財團の助成事業となる。また、世界経済フォーラムより任命される Global Shapers 横浜ハブのメンバーとして、横浜100人カイギの立ち上げや、広島ジュニア国際平和フォーラムでの一部プログラムを担当した他、現在は北東アジア地域の Community Champion を務める。



川井 千佳 CHIKA KAWAI

マインドフルネスコーチ

カリフォルニア大学ロスアンゼルス校社会科学部卒。学習院大学中退後、渡米。大学時代を過ごした LA で、ヨガとマインドフルネスに出会い、その心身を整える効果に魅了され学び始める。ベネッセコーポレーションにて、中高生向けの教材開発やワークショップ、留学プログラム企画などの仕事をする中、学びに向かう力の土台となる自己肯定感にマインドフルネスが大きく影響すると実感。現在は独立し、マインドフルネスを教育の場に広めるべく活動中。これまでには、海外の有名アスリートチームや寺社、外資系企業・国内企業など3,000名を超える方への一般・法人向け研修を担当。個人でも、ビジネスパーソンのウェルネスコミュニティ Intention Tokyo を主宰。



根岸 大蔵 DAIZO NEGISHI

国際ロータリー第2750地区 2022-23年度 RYLA 委員長 (東京城西 RC)

青山学院大学経済学部在学中、2005年12月に株式会社マイクログローブを起業し、企業のWEBマーケティングを支援。2011年12月、総合印刷サービスを展開する東京リスマチック株式会社(証券コード:7861)に同社株式を売却譲渡。WEBtoPrint事業を展開する株式会社イメージ・マジックの社外取締役、東京リスマチック株式会社(証券コード:7861)取締役、株式会社日本創発グループ(証券コード:7184)取締役を経て、2017年4月より株式会社テスティファイで中小企業を対象とした戦略コンサルティング事業を開始。

新型コロナウイルス感染予防対策基本方針

- ①国際ロータリー第2750地区 RYLA 委員会は、RYLA 行事の開催可否及び開催方法について、日本国政府・東京都及び開催設備(国立オリンピック記念青少年総合センター)の指針・指導に沿って、十分な感染防止対策が実施できることを条件とし、開催するものといたします。
- ②国際ロータリー第2750地区 RYLA 委員会は、上記の指針・指導及び地域社会情勢に伴い、RYLA 行事の開催可否及び開催方法を、予期なく変更する場合がございます。
- ③ RYLA 行事が開催中止となった場合、受講生の受講料及びロータリアンの登録料はスポンサーロータリークラブに全額返還するものとします。

国際ロータリー第2750地区 2022-23年度
 青少年奉仕委員長 森田 光一 (東京大森 RC)
 RYLA 委員長 根岸 大蔵 (東京城西 RC)